第 28 回サマーコンサート in 志木に出演する

第 28 回サマーコンサート in 志木が、2015 年 7 月 12 日(日)12：00から、志木市民会館ホールで開催された。（出演者及び演奏曲は、別表のとおり）

志木ｸﾞﾘｰｸﾗﾌﾞは、矢澤先生の指揮で、“Bündeslied”“ﾛｰﾚﾗｲ”“Matona mia Cara”の 3 曲を歌った。（全17出演者の内、14 番目に歌った）

1 曲目の“Bündeslied”は、W.A.ﾓｰﾂｧﾙﾄ作曲で、ところどころﾓｰﾂｧﾙﾄの特徴がみられる曲である。。この歌に限らず、ﾄﾞｲﾂ語の歌は、全員の発音を揃えることと語尾のまとめが、演奏の出来映えに、影響する。余りｱﾗが出ないように、1 番は、ﾄﾞｲﾂ語で 2 番は、日本語の歌詞で歌った。

2 曲目の“ﾛｰﾚﾗｲ”は、1 番 2 番とも日本語で歌った。この曲は、今まで何度も歌ったことがあり、日本語の歌詞で歌ったこともあって、無難に切り抜けた。

3 曲目の“Matona mia Cara”(O.di ﾗｯｿ作曲)、福永陽一郎編曲)は、練習の時から、難儀した。まず、ｲﾀﾘｱ語の歌詞の発音が、大変であった。歌詞の発音は、ﾛｰﾏ字読みで良いからと言われても、正確なﾛｰﾏ字読みが分からない。しかも、この曲ができたのが、16 世紀で、当時の世俗曲を代表するﾏﾄﾞﾘｶﾞﾙである。

歌っている内容は、ｲﾝﾀｰﾈｯﾄで調べるとｲﾀﾘｱ人の女性に恋をしたﾄﾞｲﾂ兵士の恋歌である。Matonaとは、ﾏﾄﾞﾝﾅ、つまり憧れの人のことである。何故、ﾏﾄﾞﾝﾅを Matonaと云うかといえば、ﾄﾞｲﾂ兵士が、拙いｲﾀﾘｱ語で愛を必死に伝えようとして、どうしても訛ってしまって、ﾏﾄﾞﾝﾅと言えないということらしい。歌詞は、5 番まであり、武骨で荒々しい兵士が、一生懸命愛を告白するﾕｰﾓﾗｽな歌詞とﾒﾛﾃﾞｨで、世界中で以前から歌われている。

特に、ﾏﾝﾄﾞﾘﾝの音を模した「Don don don diri diri don don don･･･」が、特徴である。参考までに、1 番の歌詞をみると、

Matona mia cara Matona mia cara mi follere canzon
Cantar sotto finestra Lantze buon compagnon
Don don don diri diri don don don･････
(和訳)
俺の愛しのﾏﾄﾅ　俺の歌を聴いてくれよ
窓辺で歌うﾄﾞｲﾂ兵　ﾁｮｯﾄ良い男じゃないかい？
ﾄﾞﾝﾄﾞﾝﾄﾞｰﾝ　ﾃﾞｨﾘﾃﾞｨﾘﾄﾞｯﾄﾞｰﾝﾄﾞﾝﾄﾞﾝ　ﾄﾞﾝﾄﾞﾝﾄﾞｰﾝ　ﾃﾞｨﾘﾃﾞｨﾘﾄﾞｯﾄﾞｰﾝﾄﾞﾝﾄﾞﾝ

このような背景を持った歌を歌いこなして、皆様に聴いていただくﾚﾍﾞﾙまでに仕上げるのは、結構難しい。練習の参考にするため、ｸﾞﾘｰｸﾗﾌﾞｱﾙﾊﾞﾑの CD とか You-Tube で他の合唱団やｶﾙﾃｯﾄが歌っているのを聴いてみると、流石上手いものである。

この曲の練習を始めた頃は、曲想も掴めず、ｲﾀﾘ語も儘ならず、「Don don don diri diri don don don･･･」の P、PP の対比も表現できず、矢澤先生も思案投げ首であった。(この状態は、サマーコンサート直前まで、いや、当日まで続いたような気がしている。一時は、選曲を間違ったかなと思う時もあった。)

本番では、譜面から顔をあげて先生の指揮棒をｼｯｶﾘ見て、他のﾊﾟｰﾄの音を聴いて歌う気持で臨んだ。果たして、聴衆にはどう聴こえたのであろう。大きなﾄﾁﾘもなく、合格点の演奏が出来たと安堵している。

	出演者	演奏曲
1	オカリーナ四季	・トランペット ヴォランタリー　・広い河の岸辺 ・“水の上の音楽”より、アラ・ホーンパイプ ・“メサイア”より、ハレルヤ
2	ストリングス志木	・協奏曲集「調和の霊感」より、第 6 番 ・「主よ、人の望みのよろこびよ」 ・「カヴァレリア・ルスティカーナ」より、間奏曲
3	細田学園高校合唱部	・RPG　・どんなときも
4	渡辺　修司	・ソナタ・ファンタジー第 4 楽章
5	志木混声合唱団	・合唱と朗読による「雨ニモマケズ」 ・花は咲く
6	ドン・キホーテ男声合唱団	・柳河　・椿　・紀の国
7	Saxophone＆Piano 伊藤　緑	・Morricone　Paradiso(モリコーネ・パラダイス)
8	志木第九の会	・ミサ曲ハ長調から、「グローリア」
9	ゴスペルサークル寿限無	・Total　Praise　・Glorious ・God　Great　God
10	琴の会	・さらし風手事　・花のエチュード
11	コーロ・クラベリートス	女声合唱組曲「やさしさは風に乗って」より、 ・子守唄　・好きになるって　・さよならしたあと
12	志木クライネコール	・ミュージカル「パリゼット」より、すみれの咲く頃 ・きみ歌えよ　・ほらね
13	アンサンブル WINT	・toi　toi　toi！　・Air　on　G　String ・BRASS！DANCE！LINDA！
14	志木グリークラブ	・Bündeslied　・ローレライ ・Matona　mia　Cara
15	音サ連 25 周年記念合唱団	・糸　・花は咲く
16	慶應義塾志木高校器楽部	・春になって、王たちが戦いに出るに及んで ・テキーラ
17	志木フィルハーモニー管弦楽団	カルメン組曲より、 ・「前奏曲」　・「アラゴネーズ」 ・「ハバネラ」　・「闘牛士の入場」
18	全体合唱	・「夏の思い出」

演奏写真

2015年7月12日（日） 開演12:00 開場11:30

ロビー演奏　ゴスペルサークル寿限無（11:40～）

志木市民会館 パルシティ　**入場無料**

●主催/（公財）志木市文化スポーツ振興公社・サマーコンサート実行委員会
●後援/志木市・志木市教育委員会・志木市商工会・㈱ジェイコムさいたま東上局・すまいるエフエム㈱
●協賛/志木音楽サークル連絡会　●ＭＣ/ 瓶子・佐伯　●ポスター原画/ 磯野 靖雄
■問合せ/志木民会館パルシティ　Tel：048-474-3030　HP：www.sbs.or.jp　e-mail:info@sbs.or.jp

プログラム表紙